保存版

門真市 防災マップ

KADOMA City Disaster Preparedness Map
門真市防災図
カドマシ ボウサイ ズ

門真市総務部危機管理課　〒571-8585 門真市中町1-1 TEL:06-6902-5812

令和７年６月修正

■このマップについて
門真市防災マップは、地震震度分布図、避難施設、防災関連施設を掲載しています。

災害用伝言サービス

地震や洪水などの大規模な災害時は、電話が集中的にかかり、電話がつながりにくい状況が多くなることがあります。このような場合は、以下のサービスが開始されます。

災害用伝言ダイヤル 171

被災地の方へ
録音は 1 をダイヤル　再生は 2 をダイヤル
被災地の方も、被災地以外の方も、録音のときは最初に市外局番から電話番号（市内の場合は不要）をダイヤル
伝言を入れる　伝言を聞く

災害用伝言板（web171）

https://www.web171.jp

スマートフォン・手電番号・PC等から災害用伝言板（web171）にアクセスすると、テスト利用も可能です。（平常時の登録・録音のテストはできません。）

非常持ち出し品の準備

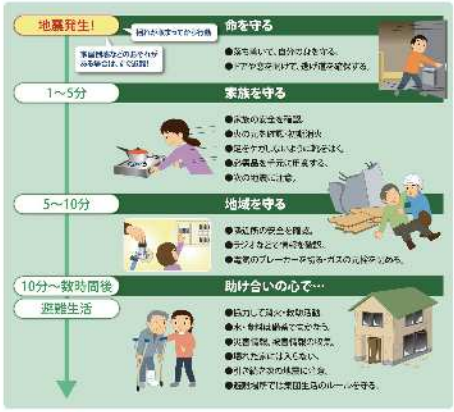
避難の必要になった場合に備えて、非常持ち出し品を準備しましょう。リュックなどにまとめて、いつでも持ち出せる場所に保管しておくと良いでしょう。

食料	救急・安全対策	貴重品
□飲料水（1人1日3ℓ×3～7日分） □非常食（すぐに食べられるもの） □缶詰めなど（レトルト食品など） □インスタント食品（カップめんなど） □粉ミルク（乳幼児がいる場合など）	□応急手当用品（救急箱など） □懐中電灯 □携帯ラジオ（電池式） □予備の電池 □ヘルメット（防災ずきん）	□現金（小銭） □印鑑 □クレジットカード類 □マイナンバーカード □健康保険証 □免許証など（身分を証明できるもの）

衣類など	日用品など
□着がえ（下着や靴下など） □上着 □ズボン（長ズボン） □予備の眼鏡 □帽子 □雨具	□歯ブラシ □タオル □ティッシュペーパー □ウエットティッシュ □携帯電話（充電器） □筆記用具 □生理用品 □ゴミ袋 □ポリタンク（給水用） □マスク □洗い替えの下着 □ビニールシート

地震が発生したら、落ち着いて身のまわりの安全を確認しましょう

大地震が起きると、揺れ（振動）に伴う地震火災（ちかく）などが同時に起こり、大きな被害が生じるおそれがあります。周囲の状況を判断して、まずは自分の安全を確保し、冷静に行動しましょう。



緊急地震速報を見聞きしたら…

「緊急地震速報」は、地震によって大きな揺れが出ると予想される地域を対象に、揺れが始まる前にテレビ・ラジオ・防災行政無線や携帯電話（対応機種）などからみなさんに伝えられます。この「緊急地震速報」を見聞きしてから数秒～数十秒後に揺れ始めますので、この間に身を守るための行動をとる必要があります。ただし、震源地に近い地域では「緊急地震速報」が強い揺れに間に合わないことがあります。

家庭では…
●机の下に入るなどの予知に備える
●あわてて外へ飛び出さない
●火の元には十分注意する

屋外では…
●ブロック塀の倒壊に注意する。
●看板や建物からの落下物に注意し、丈夫なものの下に入るなどして身を守る。

人が大勢いる施設では…
●係員の指示に従う。
●慌てて出口に殺到しない。
●あわてて出口に向かわない。

自動車運転中は…
●あわててブレーキをかけない。
●ハザードランプを点灯し、ゆるやかに減速する。

鉄道やバスでは…
●つり革や手すりにつかまるなどする。

エレベーターでは…
●最寄り階で停止でき次第、すぐに降りる。

山やがけ付近では…
●落石などへの注意が必要。

防災マップ（南海トラフ巨大地震震度分布図）

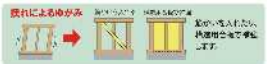
建物の被害を軽減するために

建物の耐震性を飛躍するために、まずは地震動が襲ったとしても、安全であり建築された場合は、適切な耐震改修を行うことで安全性を飛躍できます。専門家に相談してわが家にもっとも適した二重方法を選び、計画的な改修にいましょう。

壁を補強する

●耐力壁を増やそう！
筋交いの量を増やすと、強さは、大きくなります。

●耐力壁のバランスを良くしよう！
壁の配置がかたよりがあると、地震の揺れにくい壁に力が集中します。耐力壁を増やす補強をしても、建物のバランスが悪いままでは、建物全体の強さを十分に発揮できません。



筋交いとは…
柱と柱の間に斜めに入れる補強材のことです。地震の揺れなどによる力に対して、建物がゆがんだり、倒れたりしないように、柱と柱の間に斜めに入れる補強材のことです。

接合部を補強する

火打金物・引抜金物（筋かいプレート・引き金物など）で補強することで、建物の強さがより一層高まります。

屋根を軽量化

●軽い材料の屋根に替えることで、耐震構造を向上！
軽量化については、耐震診断とその上で構造各部の補強と合せて考えましょう。

建物の基礎を補強する

●基礎の補強で建物の性能アップ！
鉄筋コンクリートは耐震性に優れ、とても頑丈ですが、鉄筋に腐食しやすいため、鉄筋腐食防止剤を塗布したり、鉄筋コンクリート造の補強をおこないます。

庇（ひさし）部分を補強する

●庇（ひさし）部分は新しいものと交換しよう！
庇（ひさし）部分は、雨水が染み込むと腐食しやすく、地震の揺れにくい軽量な素材に変更しましょう。

耐震シェルターの設置

寝室等の最も安全な空間を確保するために、耐震シェルターを設置することで、いざというときに避難する場所として有効です。

家の中の安全性を高めよう

地震で建物が倒壊しなくても、大きな家具の転倒、食器棚の落下、ガスの漏洩などにより、大きなケガをしたり、逃げ遅れたりすることがあります。家具の固定やガラス飛散防止フィルムの貼付などの安全対策を行いましょう。

自主防災組織の役割と活動

地域住民が協力し合い、災害から「自分たちの地域は自分たちで守る」ために組織される組織が「自主防災組織」です。日頃から防災に関する様々な取り組みを行うことにより、災害発生時には被害を最小限にするための活動を行います。

震度と揺れの状況

震度4	平成7年阪神・淡路大震災、平成19年大地震北陸の地震での人的被害に震度	かなりの恐怖感があり、一部の人は身の安全をはかろうとする。家物が倒れることがある。
震度5弱		一部の人が行動に支障を感じる。耐震性の高い建物でも軽い被害が発生することがある。
震度5強		多くの人が行動に支障を感じる。タンスなど重い家具でも倒れることがあり、建物の変形によってドアが開かなくなることがある。
震度6弱		立っていることができず、ガスの配管や水道管に被害が発生する。耐震性の低い建物は倒壊の恐れがある。
震度6強		立っていることができず、はわないと移動ができない。補強されていないブロック塀のほとんどが崩壊する。
震度7	平成28年熊本地震における最大震度、令和6年能登半島地震における最大震度	揺れに翻弄され、自分の意思で動くことができない。耐震性の高い建物でも倒壊するものがある。大きな揺れが止まればかなりの人が助かるが、地形が変わることがある。

上町断層帯震度分布図

生駒断層帯震度分布図

避難所一覧

名称	所在地	電話番号
門真小学校	末広町1-6	06-6909-2000
大和田小学校	大和田1-16	072-881-0049
二島小学校	一字島町1-18	072-884-0016
四宮小学校	四宮2丁目8-1	072-883-3341
古川橋小学校	古川橋町8-19	06-6901-4444
沖小学校	沖町28-1	072-882-6165
上町西小学校	一字島町1-1	072-882-0882
速見小学校	速見町4-1	06-6909-6500
北巽東小学校	上巽本町2-11	072-882-7427
五月田小学校	北島町27-1	072-884-3061
東小学校	東1丁目12-1	072-884-4511
門真みらい小学校	浜町29-4	06-6902-2890
永楽小学校	二ツ島1丁目3-1	072-884-3031
第二中学校	舟田町6-1	072-881-5021
第三中学校	末広町2-6	06-6908-9314
第四中学校	沖町28-1	072-882-1621
第五中学校	北島町1丁目12-1	072-883-4848
第七中学校	北巽町29-1	072-885-2301
門真なぎさ総合学校	中町2-1	06-6901-5243
門真なみはや高等学校	御堂4-1-8	072-881-2331
門真西高等学校	末広町25-1	06-6909-0318
門真市民プラザ	上野6-46	—

※一部の避難所には、AEDが設置されています。

一時避難地一覧

名称	所在地
泉町公園	泉1町17
新橋公園	新橋町5
中町公園	下町1
石橋町公園	石橋町21
東町橋公園	山道町17
幸福町公園	幸福町28
新町公園	新町13
北打越公園	打越町50
下三ツ島公園	二ツ島2丁目11
若葉公園	若葉町1
下島伏公園	島頭町12
四宮公園	四宮4丁目4
強町公園	強町14
速見町公園	速見町10
サン・ジェイ広場	末広町3
高和荘北部調水公園	高和荘2丁目19
末広町北公園	末広町38
一番手田町北2号緑地公園	御堂町4
一番手田町北1号公園	一番町10
大橋町公園	大橋町10
三ツ島公園緑地	三ツ島5丁目18
三ツ島公園	二ツ島6丁目22
東江端町5号公園	東江端町5
岸和田北1号公園	岸和田4丁目20
四宮1号公園	四宮2丁目9
四宮3号公園	四宮5丁目1
元町中央公園	元町14
門真市公園	二ツ島3丁目1
四宮南緑地	三ツ島5丁目9
新町緑地2号公園	新町緑地4
速町児童遊園	速町5
月出町中央公園	月出町6
さくら広場	大字門真1306
二ツ島地区下水処理場	二ツ島6丁目31-1
大和田北部調節池及び泰町南部雨水貯留施設	泰町35
北島東町公園	北島町8-1
大和田駅前広場	舟田町6
大阪国際大学	中町1-1

※一部の避難所には収容可能人数の制限があります。

一時滞在施設一覧

名称	所在地
ホテルエールホーン（指定女性施設）	岸和田4丁目1-2

広域避難地一覧

名称	所在地
打越池公園	打越町1丁目5-2

地震発生のしくみ

地球の表面は、プレートと呼ばれる厚さ数10kmの地盤で覆われています。プレートには年に数cmくらいの速さで動いており、この動きが地震を発生させるエネルギーとなります。地震の起こりかたは大きく分けて内陸型地震と海洋型地震の2つに分類され、発生メカニズムの違いによって以下のタイプに分けられます。

内陸型地震	海洋型地震	
地殻内地震	プレート間地震	プレート内地震（スラブ内地震）

●地殻内地震（上町断層帯・生駒断層帯）

上町断層帯や生駒断層帯など、比較的浅いところで起こる地震で、「内陸型地震」と呼ばれています。プレートの動きによって、地下深くに大きな力が加わり、岩石が耐えきれなくなって割れ、断層ができます。この断層がずれ動くことで地震が発生します。地殻内地震は、比較的狭い範囲に大きな揺れをもたらすことが多いという特徴があります。

●プレート間地震（南海トラフ地震）

日本列島の太平洋側のプレート境界で発生する地震で、「南海トラフ地震」とも呼ばれています。約100～150年の周期で繰り返し発生しており、前回の発生から90年以上が経過しています。

●プレート内地震（スラブ内地震）

海のプレートが陸側のプレートの下に沈み込んでいく際に、プレートの内部で発生する地震です。

避難行動要支援者

高齢者、障がい者、妊婦等の特に配慮を要する方（要配慮者）のうち、災害発生時に自ら避難することが困難な方を、避難行動要支援者といいます。避難が必要となった場合は、地域で支え合いながら、迅速かつ的確に、他者への負担をできるだけ少なくして、安全な場所へ避難することが重要です。

高齢者・病人・妊産婦

●おぶって背負う紐等を準備する。
●複数の介助者で行う。
●体の負担を軽減し移動する。
●地域で避難訓練を実施しておきましょう。

視覚障がいの方・聴覚障がいの方

●声をかけ合図をする。
●緊急時の連絡は、文字等だけの方法にはせず、まわりの状況を知らせるなどして、複数の方法で伝える。
●手話、筆談、ふりがなどの方法で意思疎通を図る。
●盲導犬とは、日常パートナーとして接し、安全にかかりやすくしましょう。

肢体の不自由な方（車椅子）

●車椅子は2人以上の方で、上り坂は前向き、下りは後ろ向きにして移動する。
●介助者が1人の場合、ひもなどを用意し、おぶって移動する。

知的障がいの方

●絵、図、マスコットやキャラクターなどを用いるなど、伝わりやすくする。
●本人や家族がパニックにならないように、ご配慮する。
●緊急時には本人の安全の確保が大切ですので、本人を確保する。